

### 3. Call A B (A を B と呼ぶ)

行ってみたい国を決めよう！

目標：タスクを通して call A B を正しく使うことができるようになる。

対象：中学二年生

時間：30分

準備：ワークシート

#### このタスクの進め方

##### ○Pre-task

1. 教師はイギリス出身の ALT の先生にイギリスについての質問をする。ALT の先生は、イギリスにある名所を call A B を用いて紹介する。

(例) T: Where are you from? ALT: I am from United Kingdom. T: What do you call this building? ALT: We call it Buckingham Palace. T: What do you call this stone? ALT: We call it Stonehenge. T: What do you call this museum? ALT: We call it British Museum.

2. 生徒は会話を聞いて、Step 1 の活動を行う。
3. 教師がもう一度、会話を繰り返す。生徒は、step 2 を行う。
4. ワークシートを使って、call AB の形と意味に気づかせる。

##### ○Task

1. 5種類のハンドアウトを用意し、それぞれの生徒に配布させる。
2. 教師がルール説明を行う。それぞれの生徒が一つの国を任される。制限時間の7分間のうちに、できる限り多くのクラスメイトにそれぞれの国の名所について質問し、記入する。
3. モデルダイアログを参考にしながら会話を進めさせる。
4. 得点は、尋ねた人の人数×10点と記入した名所の数×5の合計点で決まる。
5. 最後に、調査した国の中から、将来生徒が行ってみたい国を決めさせる。

#### ワンポイント・アドバイス

- ・ スペルがわからない場合は、How do you spell it?と尋ねるように促す。